

レジメン名	FOLFIRI + P-mab
対象疾患名	大腸がん
1クールの日数	14日
催吐性リスク	中等度
その他注意事項	RAS野生型

No	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食	50mL	点滴静注	5分	day 1
2	生食 ベクティビックス (P-mab)注	100mL 6mg/kg		1時間	
3	生食	50mL		5分	
4	グラニセトロン デキサート注	1mg 50mL 9.9mg		15分	
5-a	ブドウ糖 イリノテカン(CPT-11)注	500mL 150mg/m ²		90分 (bと同時)	
5-b	ブドウ糖 レボホリナート注	250mL 200mg/m ²		2時間 (aと同時)	
6	ブドウ糖 5-FU注	50mL 400mg/m ²	5分		
7	生食 5-FU注	適宜 2400mg/m ²	点滴静注 (持続)	46時間	day 1-3

【主な副作用】

悪心、嘔吐、食欲不振、下痢、倦怠感、骨髄抑制、口内炎、色素沈着、肝障害、皮膚障害（皮膚乾燥、ざ瘡様皮疹、爪囲炎、掻痒症）、低Mg血症、Infusion reaction

【その他注意事項】

- 5-FU: ワーファリン、フェニトインと薬物相互作用あり(併用薬の作用増強)。
- CPT-11: コリン様症状(発汗等)発現時は抗コリン薬(ブスコパン等)の使用考慮。腸閉塞、大量腹水・胸水、黄疸、肺線維症には禁忌。CYP3A4阻害・誘導薬、グレープフルーツジュース、St.ジョーンズワートと薬物相互作用あり。
- P-mab: 皮膚症状対策として保湿剤、ステロイド外用剤、ミノマイシンを使用する。